

地震対策 家族編



事前準備 と 点検 が大切!

1 家族との連絡方法・集合場所を決めておきましょう

在宅時、勤務先、学校などいつどこで被災するかわかりません。いざという時の集合場所を決めておきましょう。

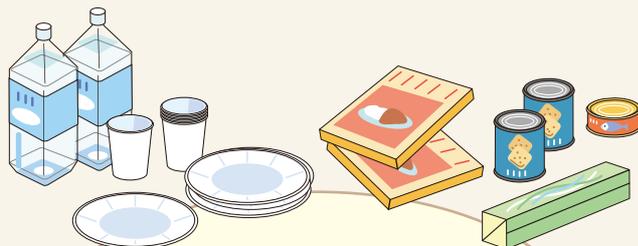
また、非常時には災害用伝言ダイヤルサービス(下記参照)なども利用できるように準備しましょう。

2 非常備蓄品を備えておきましょう

緊急事態から復旧するまでの最低3日分の食料・飲料水を用意しておきましょう。飲料水は1日3リットル(大人)が目安です。

3 非常持出品を準備しておきましょう

緊急時に必要なものをすぐ持ち出せるよう、わかりやすい場所に非常持出袋を用意しておきましょう。男性なら15kg、女性なら10kgが目安です。



年に1回は中身を点検しましょう!

食料品・飲料水の賞味期限やラジオ・懐中電灯が動作するかを確認し、古いものは買い替えておくことが大切です。



電話がつながりにくいときは、災害用伝言サービスを利用しましょう

NTT災害用伝言ダイヤルサービス

電話番号で安否や現在の状況の伝言を録音・再生できるサービスです。

● 使い方 ●



- 平時は利用できません
- 毎月1日・15日や防災週間は体験利用できます
- 蓄積伝言数 / 1電話番号あたり最大10伝言
- 伝言保存期間 / 2日間(48時間※自動消去)
- 録音時間 / 1伝言 30秒以内

携帯各社の災害用伝言板サービス

携帯電話・インターネットから安否の確認ができる伝言板サービスです。利用するには事前登録が必要です。

各社のQRコード



NTTドコモ



au



ソフトバンク



ワイモバイル

NTTドコモ <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

KDDI (au) <http://dengon.ezweb.ne.jp/>

ソフトバンクモバイル <http://dengon.softbank.ne.jp/>

ワイモバイル <http://dengon.ymobile.jp/info/>

